



地域おこし協力隊活動日誌 vol.106

押し入れがヌックに変身！ポチ改修見学会

昨年12月21日、鮎田地区にある元空き家バンク物件で「お家のポチ改修見学会」を開催しました。今回は、日々の暮らしの中でのDIYや、空き家活用の実践に関心のある方を応援する取り組みとして、町内の工務店にご協力いただき、実際の改修作業を間近で見て学べる機会として企画しました。当日は雨天にもかかわらず、多くの方にご来場いただき、本当にありがとうございました。

改修内容は、押し入れをこじんまりとしたほっとする空間「ヌック」に生まれ変わらせることです。解体から土台完成までの工程を、作業の説明を交えながら、休憩を挟んで進めました。主な工具はバール（釘抜き）と金づち。左右と奥の木材を外し、中段板や根太、かまちを順に取り外していくと、普段は見えない構造が現れ、参加者は熱心に作業を見守っていました。

解体後は、壁にできた隙間を埋める工程へ進み、のこぎりで切り出した木材をかなやヤスリで微調整し、何度も確かめながら隙間にぴつ



押し入れが「ヌック」に生まれ変わる

たりとはめ込んでいきます。こうして土台が完成し、押し入れは少しずつ居心地のよい空間へと姿を変えていきました。プロの手仕事を間近で見られる貴重な機会となり、DIYへの関心や挑戦意欲が高まる一日となりました。

完成した「ヌック」は、今後の紀宝町暮らしの中でお披露目できればと考えています。



01・02. 移住者交流会の様子。

参加した方からは、「紀宝町を満喫でき、いいところだと知ることができた」などの感想をいただきました。実際に町を歩き、人とふれあい、暮らしを体験することで、紀宝町の魅力を身近に感じていただけようです。

紀宝町は決して交通アクセスがよい町とは言えません。だからこそ、時間をかけて訪れてもらう価値があると感じてもらえるよう、「ぜひ行ってみたい」「また来たい」と思ってもらえる企画を、これからも日々考えていきます。

ふるさとをいつまでもく出会いと交流があふれるまちづくり

Life

1泊2日の紀宝暮らし回楽ツアーを開催

移住定住サポートデスクでは、移住検討者の方を対象に1泊2日で紀宝町を巡るツアー「1泊2日の紀宝暮らし回楽ツアー」を昨年度から企画・開催しています。

世帯（1組）を招待し、紀宝町の日常を知ってもらうというツアーです。今年度は、地区行事や夏のアクティビティ、秋の山歩き、移住者交流会、みかん畑での作業体験などのツアーを企画・開催しました。また、これらのメインコンテンツに

加え、町内や近隣市町を案内する町案内も実施しています。宿泊先には町が無料で貸し出しているお試し住宅を案内し、移住を検討されている方が低予算で紀宝町の魅力や暮らしを知るきっかけとしています。

Police 紀宝警察署 からのお知らせ

市木警察官駐在所の移転

令和8年4月上旬ごろに、御浜町にある市木警察官駐在所が新築移転する予定です。移転後の市木警察官駐在所は以下の図のとおりです。



紀宝警察署 (☎33-0110)

Resources ごみは資源 のコーナー

紙類はひもで縛って出しましょう

段ボールや菓子箱などの厚紙、新聞紙、雑紙、紙パックなどは、それぞれ品目ごとにひもで十字に縛って出してください。

ひもで十字に縛らずに出されてしまうと、収集車両からの飛散による交通事故などの恐れがあります。資源物の適正排出にご協力をお願いします。

ポイント♪

メモ帳などの小さな紙類は、散らばらないよう封筒や紙袋に入れ、中身が出ないように封をして出してください。



役場環境衛生課 (☎33-0338)

Eco シリーズ ストップ地球温暖化 その185 家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ 掃除機

掃除の仕方でも工夫次第で節電になります。先に部屋を片付けて、大きなごみは拾っておくと、掃除機を使う時間を減らせます。

また、畳やフローリングは「弱」でもきれいになります。フローリングや階段は、ほうきやモップでごみを集めてから掃除機で吸い取ると手軽にすんで、省エネです。

ごみパックがいっぱいになると、吸引力が落ち、電力を余計に消費してしまうので、適宜交換しましょう。

▼詳しくは、役場環境衛生課 (☎33-0338) までお問い合わせください。

使う前に部屋を片付けよう!



部屋を片付けてから掃除機をかける
掃除機を利用する時間を、1日1分短縮した場合

年間削減効果	年間節約金額
電気 5.45 kWh CO2 2.7 kg	約 170 円

【出典：経済産業省資源エネルギー庁/家庭向け省エネ情報】